

NY マーケットレポート (2017 年 2 月 17 日)

NY 市場では、欧州の主要株価指数が軟調な動きとなったことを受けて、序盤は比較的安全な通貨とされる円を買う動きが優勢となった。その後は、値を戻す動きとなったが、取引材料に乏しく、米国の 3 連休を控えて市場参加者が取引を控えるムードも広がり、ドル円・クロス円はレンジ内のみ合いの動きが続いた。

2017年 2月17日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.42	113.50	113.18
EUR/JPY	120.86	121.09	120.79
GBP/JPY	141.64	141.94	141.34
AUD/JPY	87.29	87.46	87.06
EUR/USD	1.0656	1.0677	1.0655

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.44	112.71
EUR/JPY	120.86	119.97
GBP/JPY	141.69	139.64
AUD/JPY	87.30	86.34
EUR/USD	1.0660	1.0637

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.82	112.97	112.62
EUR/JPY	119.76	120.38	119.71
GBP/JPY	140.14	140.46	139.88
AUD/JPY	86.53	86.68	86.30
NZD/JPY	81.06	81.23	81.02
EUR/USD	1.0615	1.0668	1.0606
AUD/USD	0.7671	0.7680	0.7656

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20624.05	+4.28
S&P500	2351.16	+3.94
NASDAQ	5838.58	+23.68
日経225 (CME)	19130	-140
トロント総合	15838.63	-25.54
ボルサ指数	47164.71	-129.14
ボエスバ指数	67748.44	+65.80

2/20 経済指標スケジュール

06:45 【ニュージーランド】4Q生産者物価
 08:50 【日本】1月貿易収支
 09:01 【英国】2月ライトムーブ住宅価格
 16:00 【ドイツ】1月生産者物価指数
 16:00 【日本】1月コンビニエンスストア売上高
 16:00 【トルコ】2月消費者信頼感指数
 17:30 【香港】1月失業率
 20:00 【英国】2月CBI企業動向調査
 22:30 【カナダ】12月卸売売上高
 00:00 【欧州】2月消費者信頼感

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1239.10	-2.50
NY 原油	53.40	+0.04
CMEコーン	375.50	-5.50
CBOT 大豆	1043.25	-11.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.190%	1.206%
3年債	1.474%	1.504%
5年債	1.905%	1.938%
7年債	2.223%	2.257%
10年債	2.420%	2.448%
30年債	3.025%	3.051%

ドイツ10年債	0.302%	0.349%
英国 10年債	1.211%	1.259%

2/20 主要会議・講演・その他予定

- ・ユーロ圏財務相会合
- ・クリーブランド連銀総裁 講演
- ・米国市場休場 (プレジデントデー)

出所：SBILM

NY 市場レポート

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月ポーランド生産者物価指数（前月比） 0.3%（予想 0.3%・前回 1.2%）

前回発表の 1.0%から 1.2%に修正

1 月ポーランド生産者物価指数（前年比） 4.1%（予想 3.7%・前回 3.2%）

前回発表の 3.0%から 3.2%に修正

1 月ポーランド小売売上高（前月比） -22.1%（予想 -24.4%・前回 21.3%）

1 月ポーランド小売売上高（前年比） 11.4%（予想 7.6%・前回 6.4%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

22 : 30

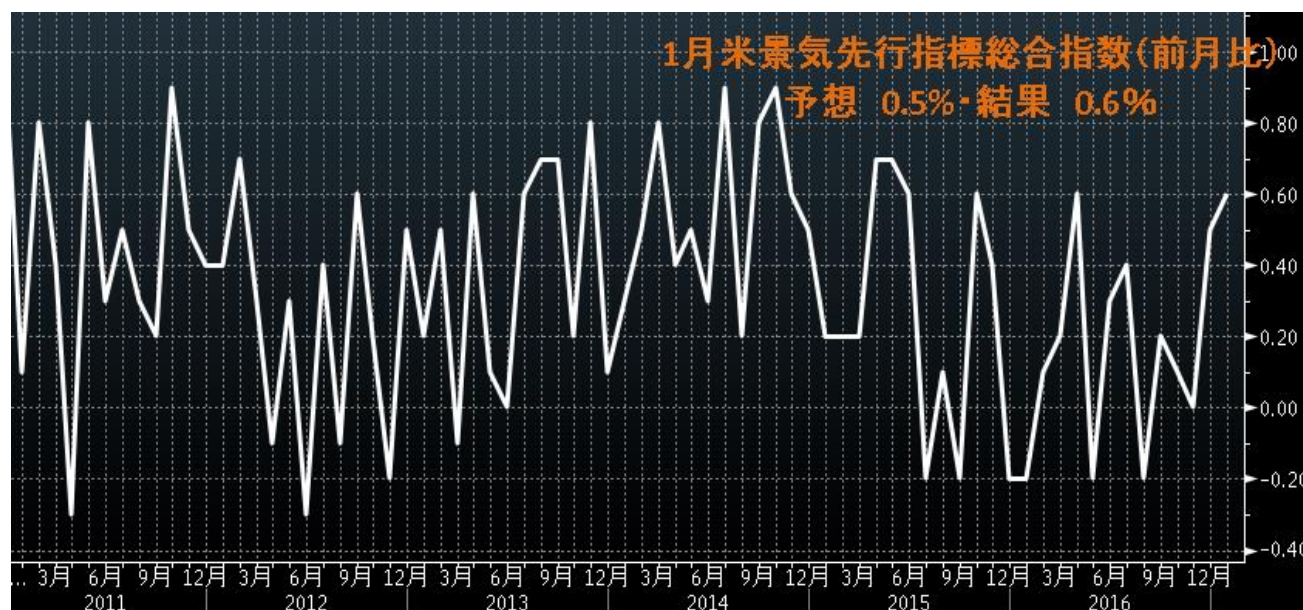
◀ 経済指標の結果 ▶

12月カナダ国際証券取扱高 102.3億CAD (前回 72.6億CAD)
 前回発表の72.4億CADから72.6億CADに修正

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米景気先行指標総合指数(前月比) 0.6% (予想 0.5%・前回 0.5%)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀ 米景気先行指数 ▶

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
先行指数	0.6	0.5	0.1	0.2	0.2	-0.1
一致指数	0.1	0.3	0.0	0.2	0.2	0.1
遅行指数	0.3	0.5	0.2	0.1	0.2	0.3

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米国株が下落したことで、投資家のリスク回避の動きが強まり、安全資産とされる米国債の買いが先行した。また、フランス大統領選の先行き不透明感も圧迫要因となった。

午前の利回りは、30年債が3.02% (前日 3.05%)、10年債が2.42% (2.45%)、
 7年債が2.22% (2.26%)、5年債が1.91% (1.94%)、3年債が1.48% (1.50%)、
 2年債が1.19% (1.20%)。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、米食品大手による、英飲料大手企業の M&A の報道を受けて堅調な動きとなった。一方、独 DAX 指数は方向感に欠けるもみ合いの動きが続き小幅安となった。

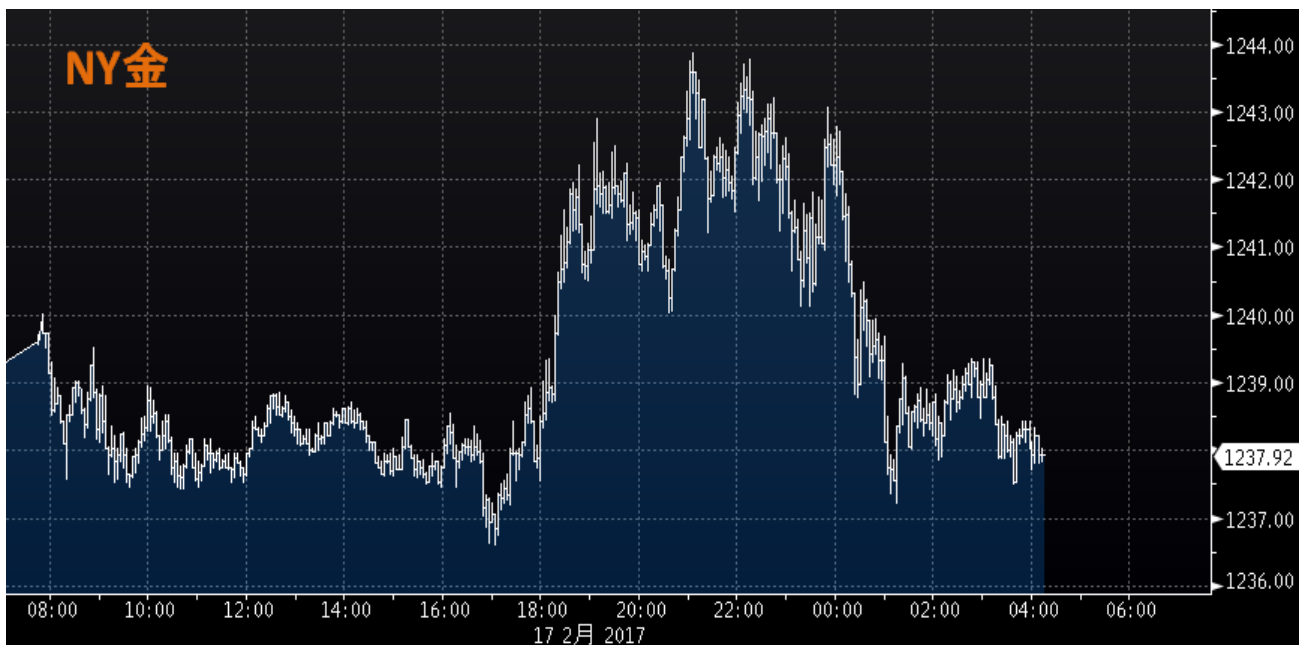


出所：Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 2.50 ドル安の 1 オンス＝1239.10 ドルで取引を終了した。

NY 金は、トランプ米政権の政策運営や欧州の政局に対する不透明感から、比較的安全な資産とされる金を買う動きが先行した。ただ、その後はドルがユーロなどに対して上昇したため、売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.04 ドル高の 1 バレル＝53.40 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米国原油の増産に対する懸念を背景に、売りが先行したものの、OPEC 加盟国の減産に伴う需給改善への期待感が下支え要因となり、底固い動きが続いた。



出所：Bloomberg

＜米株式市場＞

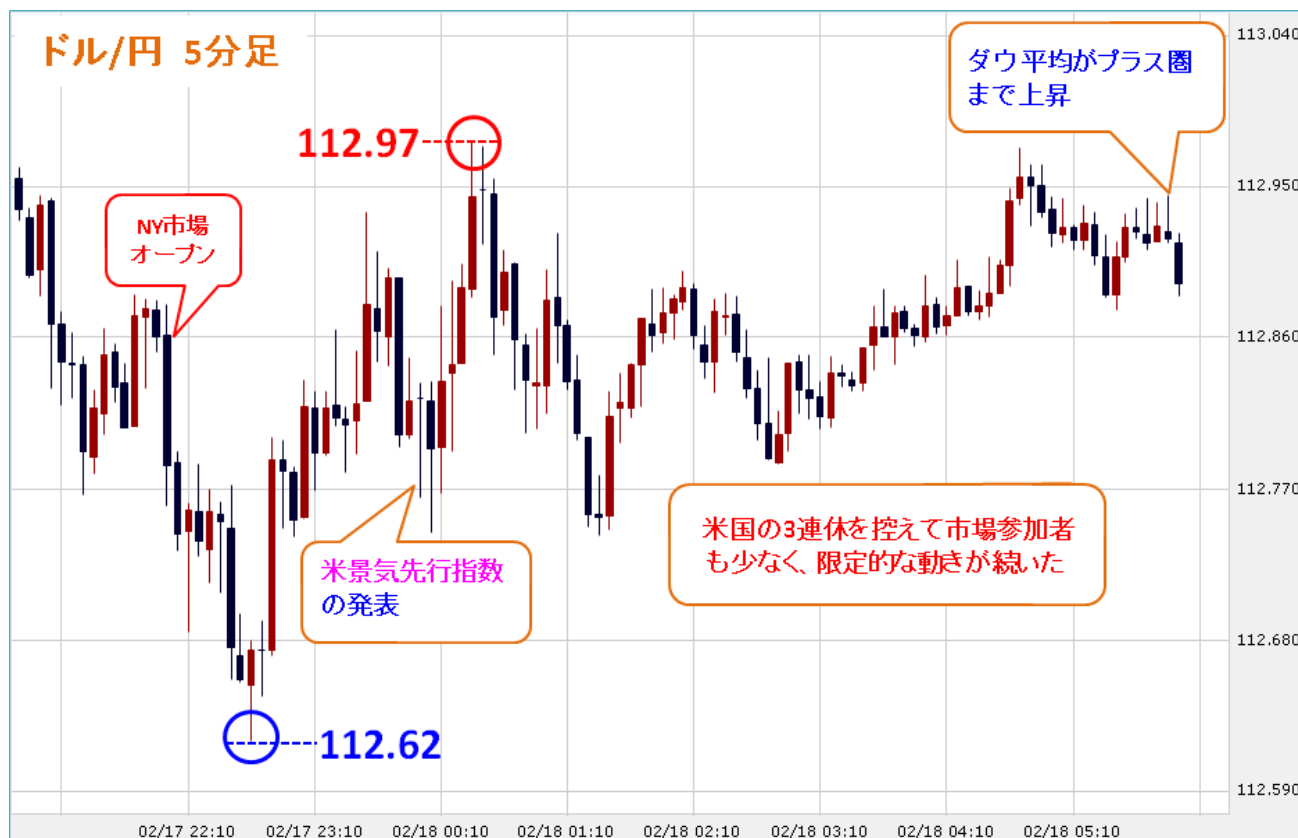
米株式市場は、欧州の主要株価指数が軟調な動きとなったことや、最高値更新が続いた動きに対する調整も入り、主要株価は軟調な動きとなった。また、米国市場の 3 連休を控え、当面の利益を確定させるための売りも出た。その後は下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤に前日比 87 ドル安まで下落したものの、その後はプラス圏まで値を戻して引けた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州株の下落などを受けて、序盤は上値の重い動きとなった。その後、ドル円・クロス円は上昇したものの、米国の3連休を控えて市場参加者も少なくなり、終盤までレンジ内のみみ合いの動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。